



国指定重要文化財 札幌市時計台

# 時計台の鐘

第 80 号

特定非営利活動法人

さっぽろ時計台の会

会長 谷 征輝

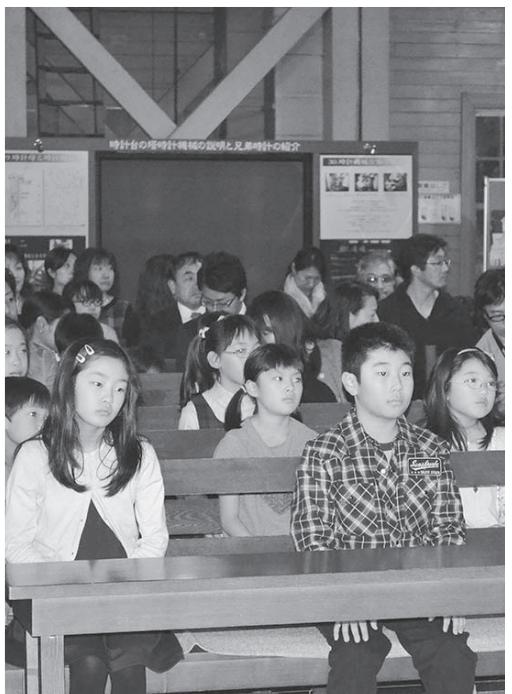
札幌市中央区北1条西2丁目

時計台内

TEL 011-251-5944

## 創建137周年記念式典・表彰式

さっぽろ時計台の会  
創立40周年記念



## 第34回(平成27年)

# 時計台まつり記念行事

### 創建記念式典・児童絵画展表彰式

札幌時計台創立137周年、及び「さっぽろ時計台」の会創立四十周年の節目の年である十月十六日、観光文化局文化部長の川上様はじめ、多数のご来賓のご出席をいただき、記念式典、児童絵画表彰式を盛大に開催いたしました。式典では、ご両親をはじめ関係者の皆様が見守る中、川上部長の時計台への思いを語られ、改めて時計台への愛着、そして札幌への郷土愛を深めることができました。

時計台を愛する心をひとつにすることができ、喜ばしい式典となりました。また、「さっぽろ時計台の会」も創立四十周年を迎え、今後も創立以来の魂を受け継ぎさらには発展することを願う会長の挨拶もありました。



私たち、茶道裏千家淡交会 札幌第四青年部では、毎年十月、札幌時計台二階の演武場にて、お茶とお菓子でおもてなしする市民呈茶をさせていただいています。

札幌も近年、海外からの観光客が多くお越しになり、街を歩いていても多くの外国人観光客をお見かけするようになりました。それに合わせるように、札幌時計台での市民呈茶も、近年は外国人のお客様が多く見られます。

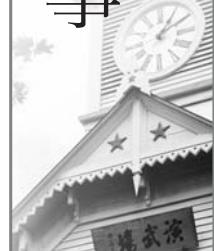
裏千家の大宗匠のお言葉に「一盤からピースフルネスを」というものがあります。異なる言語や異なる文化、習慣や食生活などの違いはあるけれど、お茶に込められた平和理念は世界に通じる、という考え方です。

一盤のお茶には、人と人との「和」が込められているように感じます。お茶をお出しする我々と一緒に嬉しいようにいただくお客様との間には、言葉や文化の壁を越えた「和」の絆が確かに存在しています。今後益々札幌の国際化は進んでいくかもしれませんのが、そうした国際社会にこそ、日本が誇る茶道の文化でのおもてなしを続けていきたいと強く感じます。

年に一度の市民呈茶ですが、もしかすると皆さんにもお目にかかる日が来るかもしれません。その時には是非、一盤のお茶に込められた、そうした想いを感じただけたらと思います。

### 茶道裏千家淡交会

札幌第四青年部 部長 鏡 浩二



### 記念演奏会

私たち「さっぽろ時計台の会」では、毎年5回、各種ジャンルの音楽コンサート等を実施しています。「広報さっぽろ」北海道新聞社社告、各区公施設へのチラシ配布を通して、市民への広報に努めた甲斐があり、盛会にコンサートを開催することができました。また、今年度から、会員には、コンサートの優先入場を実施いたしました。毎回のコンサートを楽しみにしている方々の中には、会員になっていただくこともできました。

応募者が、入場者定員を上回るコンサートもありましたが、抽選をさせていただきました。

記念演奏会を通して、札幌市時計台をより市民に親しんでもらい、更には行事を通して札幌市への郷土愛、市民意識の向上を図るとする本行事の目的を十分に果たすことができたものと考えます。

### 今年度の音楽コンサート

①六月二十六日(金)

ジャズコンサート  
スイング・ビバップ

日常的に、各方面でコンサート活動を行って、いるバンドなので、ステージに慣れているようで、楽しく、ノリのいい演奏でした。ジャズ人気は高く来年も楽しみにしているとの声が、数多く届きました。

②七月二十四日(金)

歌とピアノ  
露菜と遼

「初恋」でヒットした村下孝蔵氏のお嬢様、露菜さんがギターとピアノの演奏により、村下氏の曲を披露していただきました。



「時計台」を歌った「冬物語」は、とても素敵でした。露菜さんもお父様を思いし、感慨深いと演奏後お話しされました。プロの方ですが、ご厚意により、わざわざ兵庫県からいらしていただきました。

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

## 平成27年度会の主な活動

- 3月10日 時計台まつり記念行事の出演団体の決定・連絡
- 4月17日 会計監査  
27日 「広報さっぽろ」6月号原稿依頼
- 5月8日 第1回理事会  
15日 通常総会（活動・決算報告、活動計画・予算審議）  
時計台まつり実行委員会委嘱  
時計台まつり実行委員会案内
- 20日 札幌市記念行事負担金交付申請  
道新、その他順次申請  
札幌市、NHK等への名義後援、協賛、特別賞出賞の依頼
- 25日 会員への総会報告・会費納入案内  
27日 「広報さっぽろ」7月号原稿依頼  
演奏会プログラム印刷発注
- 6月5日 時計台まつり実行委員会  
10日 まつり事業チラシ送付  
26日 会員証発送開始  
第1回時計台まつり記念演奏会  
ジャズコンサート（スイング・ビバップ）
- 7月4日 道新記事掲載（まつり記念行事）  
13日 各小学校へ児童絵画展作品募集案内依頼  
17日 道新記事掲載（児童絵画展）  
24日 第2回時計台まつり記念演奏会  
歌とピアノ（露菜と達）
- 8月1日 児童絵画展作品受付開始  
28日 第3回時計台まつり記念演奏会  
ピアノ演奏（辻千絵）  
30日 児童絵画展審査依頼
- 9月12日 記念式典来賓出席依頼  
15日 呈茶打合せ  
20日 児童絵画展審査会  
25日 第4回時計台まつり記念演奏会  
エレキバンド（The Vibration）  
28日 道新記事掲載（児童絵画展入選者発表）  
児童絵画優秀作品展示
- 10月10日 ~16日  
10日 呈茶  
16日 時計台創建137周年記念式典・絵画展  
優秀者表彰式  
創建記念演奏会  
第5回時計台まつり記念演奏会  
マリンバとピアノ（田島ゆみ＆杏野勢津子）  
19日 児童絵画展受賞者への賞状・賞品の届出  
27日 後援・協賛事業終了報告書とお礼  
30日 次年度時計台ホール目的外使用申請
- 11月11日 時計台まつり実行委員会監査  
19日 第2回時計台まつり実行委員会  
12月1日 次年度時計台まつり記念行事出演者の公募  
「広報さっぽろ」に掲載  
4日 会報原稿依頼  
2月1日 会報「時計台の鐘」80号発行  
3月10日 H28年度時計台まつり記念行事出演者決定・連絡

## 名曲「時計台の鐘」—時計台寸描⑧

木原直彦

今さら強調するまでもないが、大正十二年に生まれた「時計台の鐘」（高階哲夫作詞・作曲）は日本のなかで広く知られている名曲である。時計台の知名度もこの曲に負うところ多かるう。さっぽろ文庫（81）巻の「歌の中の札幌」に「札幌のうたべスト20」が収められている。トップが日本三大寮歌の一つ、北大予科の恵迪寮歌「都ぞ弥生」である。英語教師だった有島武郎が陰ながら協力したというエピソードを持つが、遠く、札幌農學校の演武場にはじまる「時計台」との縁をおもえば、この二曲は兄弟分といつていい。

以下、発表順に並べてみると、この道・雪の降る町を・アカシアの雨がやむとき・すゝきのブルース・サヨナラ札幌・札幌ブルース・ブルーナイトイン札幌・札幌の星の下で・虹と雪のバ

◆ラード・世界の友よ・札幌で逢いましよう・恋の町札幌・中の島ブルース・石狩挽歌・サッチャン小唄・さっぽろ雪まつり音頭・好きですサッポロ・札幌ふたりづれ・北空港・となる。平成九年の選定なので、その後の作品に入れ替えもあるうが、歌詞のなかに北原白秋の「この道」をはじめ「時計台」が多く織り込まれている。そのうち石原裕次郎が唄つた「恋の町札幌」（浜口庫之助作詞・作曲）は代表的な愛唱歌といつてよいであろう。羊ヶ丘展望台に歌碑が建つ。

◆文庫には「札幌100曲」も添えられているが、曲名だけみても「楓の花咲く時計台」など数多い。歌の面からみても、時計台は幸せものであ

- ◆今年度から、この時計台の会の会員証を発行し、入館無料、記念コンサートの優先入場にいたしました。記念コンサートを毎回楽しみにしている方々は、早速会員になっていただきました。少しづつ定着し、会員の増強につながることを願っています。この会の一番の目的は「札幌のシンボルである時計台を守り、より広く市民、道民、日本中の方々にこの建物の存在の大切さを伝えることです」そのためにはこの会での様々な活動があると思われますので、組織の皆様、前任者の思いをしっかりと受け止め、努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。
- ◆NPO法人「さっぽろ時計台の会」を安定的に存続していくために、会員を増強しなければならないと考えます。会員になっていただけませんか？詳しくは、251-5944（吉田）に連絡をお願いいたします。
- ◆さっぽろ時計台の会 HPアドレスが変わりました!!  
<http://sapporotokeidai.sakura.ne.jp>

## 事務局だより